

令和3年度 学校評価アンケート 2021年12月実施 新居浜市立南中学校

A…4点「よく当てはまる」、B…3点「おおむね当てはまる」
 C…2点「どちらかという当てはまらない」、D…1点「当てはまらない」

評価 番号	質問内容	評価		
		教職員	保護者	生徒
1	学校経営方針(学校の教育目標、運営方針)を理解している。	3.4 ↓	2.9	3.3
		3.6 ↓	3.0	3.3
2	生徒は、南中学校の教育活動に満足している。	3.1 ↓	3.3	3.4
		3.3 ↓	3.3	3.5
3	分かりやすい授業づくりに努めている。	3.3 ↓	3.0	3.4
		3.5 ↓	3.0	3.5
4	いじめのない楽しい学校・学級づくりに努めている。	3.5 ↓	3.1	3.4
		3.7 ↓	3.1	3.5
5	生徒や保護者の相談や悩み事について(十分に)対応している。	3.2	3.1	3.0
		3.2	3.1	3.0
6	進路選択のための情報提供や個別の指導が適切に行われている。	3.2	2.9	3.2
		3.1	3.0	3.3
7	生徒会活動や委員会活動が充実している。	3.3	3.1	3.4
		3.2	3.1	3.4
8	部活動は、生徒にとって充実したものとなっている。	3.3	3.2	3.5
		3.3	3.2	3.5
9	学校からの情報(連絡文書等)は適切に提供されている。	3.6	3.3	3.5 ↓
		3.6	3.3	3.7 ↓
10	学校行事(運動会、文化祭、遠足等)は適切に行われている。	3.6	3.3	3.6
		3.6	3.4	3.5
11	校区の教育的環境(人材や公的機関)を生かした教育活動が行われている。	2.6	3.0	2.5 ↓
		2.5	3.1	2.7 ↓
12	生徒は、校則や決まりをよく守って学校生活を送っている。	3.2	3.2	3.5
		3.2	3.1	3.6
13	生徒は、学習に対して真面目に取り組んでいる。	3.2	3.1	3.5
		3.2	3.1	3.6
14	生徒は、挨拶や礼儀が身に付いている。	3.2	3.1	3.3
		2.7	3.1	3.4
15	生徒は、家庭で規則正しい生活リズムができている。	2.9	3.0	3.1
		2.8	3.0	3.2
16	生徒は、家庭で毎日、計画的に学習に取り組んでいる。	3.4	2.9	2.9 ↓
		2.7	2.9	3.1 ↓
17	保護者は、PTA活動に関心を持ち、協力的に参加している。	3.0 ↓	2.7	
		3.3 ↓	2.8	
18	ICTを使って分かりやすい授業に努めている。	2.7	2.9	3.3

教職員の考察

No.	評価項目	評 価		
		教職員	保護者	生徒
1	学校経営方針(学校の教育目標、運営方針)を理解している。	3.4	2.9	3.3
	<p>・全教職員が学校経営方針を共通理解し、生徒が目標を持って学習に取り組み、学校行事等に充実感を味わい、それらをその後に学校生活に生かしていけるような生徒のための教育活動を更に実践していく必要がある。</p> <p>・今年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防対策としてPTA総会等は書面開催となったが、総会資料等で学校経営方針について説明した。学校行事等の公開など限られた中ではあったため保護者の方への説明は十分とは言えない部分もあるが、これから機会を捉えて、保護者の方の理解を図り、教育活動に更に協力していただける体制を取っていきたい。</p>			
2	生徒は、南中学校の教育活動に満足している。	3.1	3.3	3.4
	<p>・縮小や制限が多い中でも教育効果が上がるよう工夫することで充実した満足度の高い教育活動となっていくと考える。生徒と共に協議し、生徒の成長につながるより教育効果の高い計画を立て、生徒を中心に置いた教育活動に邁進していきたい。</p>			
3	分かりやすい授業づくりに努めている。	3.3	3.0	3.4
	<p>・生徒が見通しを持って授業に臨めるよう、「学習のねらい」「流れ」「振り返り」を全ての授業で行っている。小テストや単元ごとの確認テストを実施することで、理解が十分でない内容を把握し、丁寧に学習を繰り返し実践していき、基礎学力の定着を図りたい。</p> <p>・この時間に何を身に付けさせたいかというねらいをはっきりとさせ、授業準備、教材研究を丁寧に行う。</p> <p>・話し合い活動の充実を図るために班活動等を取り入れている。今年度は活発な意見交換、相談活動を行うために、知識構成型ジグソー法やICT機器を有効活用してきた。具体的には、ロイロノートの導入や週に一度定期的に実施している問答ゲームの導入により、思考力・判断力・表現力の向上に務めている。ICT機器の活用については、まだまだスキルに自信のない教職員もおり、今後の課題の一つと言える。</p> <p>・「分からない」と感じている生徒一人一人への個別指導を授業の中で工夫していきたい。</p> <p>・基礎・基本の定着のために、宿題をより効果的に工夫して出すことを考えていきたい。</p>			
4	いじめのない楽しい学校・学級づくりに努めている。	3.5	3.1	3.4
	<p>・年に2回行うQ-U調査の結果を有効に生かし、生徒に寄り添える教育活動を行っている。学年の教職員で変化に着目して細かく結果の分析を行い、心情の変化を見逃さず、一人一人に毎日声掛けを行うなど個への対応を充実させていきたい。</p> <p>・絆アンケート、心をひらく日の調査や生活日記(大樹)の中にある心の声を大切にしたい。生徒一人一人の良いところを紹介し、個を尊重する教育活動を展開する。</p>			
5	生徒や保護者の相談や悩み事について(十分に)対応している。	3.2	3.1	3.0
	<p>・悩み事の相談に乗ることで、本人の成長につながる手立てを講じることが大切と考え、教育相談の時間を定期的に設けている。設定回数、時期を考えてさらに充実させていくことが今後大切であると考え。</p> <p>・日頃から保護者の方との連携を密にしておくことが大切と考える。些細なことでも伝え合うことによって、学校と家庭の関係が深まり、子どもにとって有効な教育活動につながる。学校全体で心の声に耳を傾け、生徒や保護者の相談に親身になって対応することを心掛けていきたい。</p>			
6	進路選択のための情報提供や個別の指導が適切に行われている。	3.2	2.9	3.2
	<p>・将来の職業、中学校卒業後の進路について具体的な資料をもとに学習する機会を1年時から計画的に設けている。今年度も職場体験学習は実施することができなかったが、働く人に学ぶ講座を実施し、直接市内の事業所の方に働くことの意義、働くために大切にしてきたこと等を生の声で聞かせていただいた。進路選択の参考にさせたい。</p> <p>・学習面において個別に支援が必要な生徒に対して、基礎的・基本的な学習内容の振り返りの場を設けることも検討していきたい。</p> <p>・プログラム委員会(月1回)を定期的に実施した。プログラム委員会と学級活動をリンクさせ、学級活動を充実することによって、集団としての成長を図る。</p>			
7	生徒会活動や委員会活動が充実している。	3.3	3.1	3.4
	<p>・生徒会が中心となって、南中学校を活性化するための提案や呼び掛け等の活動を積極的に行っている。朝の挨拶運動や清掃活動が活発化してきており、委員会活動が充実してきた。資源回収については昨年度から活動そのものが定着してきており、多くの資源を回収することができた。得た資金でハンドソープディスペンサーの設置を実現させるなど、活動の成果が見える化を図ることができた。資源回収が最終目標ではなく、持続可能な社会の実現に向けた活動につながる取組となっている。計画的な立案、建設的な意見交換を大切にし、活動内容が形骸化することなく、学校生活が充実したものになるよう、賞賛、工夫を繰り返し充実感を味わわせたい。</p>			
8	部活動は、生徒にとって充実したものとなっている。	3.3	3.2	3.5
	<p>・部活動休養日を有効活用して心身ともにリフレッシュしながら、練習内容を工夫して充実した部活動にしたい。活動に制限がある中でも、練習が目標とならないよう具体的で明確な目標を設け、その目標に向けてチーム一丸となってより効果的な練習に取り組んでいる。日頃の練習や練習試合、大会への参加が効果的になるよう計画的に組み、人間性を高める活動に発展させていきたい。</p>			

	学校からの情報(連絡文書等)は適切に提供されている。	3.6	3.3	3.5
9	・配布プリント、HP、マチコミでの情報発信を積極的に行っている。保護者の方に確実に伝わっているかどうかの確認を配布3日以内を目標にしている。情報を提供することにより、日々の学校生活に目標が持てたり、行事の計画や目的等が分かりやすく見通しが持てたりするよう心掛けたい。また、プリント等を確実に渡すことができているかどうかを家庭でも確認していただけたら幸いである。			
	学校行事(運動会、文化祭、遠足等)は適切に行われている。	3.6	3.3	3.6
10	・昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の一環として、規模の縮小や開催方法を変更した学校行事もあった。そのような中、少しでも教育効果を上げたいと考えて学級、学年、全校が一つの目標に向かってワンチームとなるよう工夫して取り組んできた。生徒たちもより充実したものになるようアイデアを出し、声を掛け合いながら充実した取組となったものが増えたように感じる。生徒と共に活動することを基本として、見通しを持った学校行事を推進していきたい。			
	校区の教育的環境(人材や公的機関)を生かした教育活動が行われている。	2.6	3.0	2.5
11	・当初計画していた職場体験学習や人権・同和教育基礎研修、防災体験学習、文化祭等を実施することができなかったが、今後さらに新型コロナウイルス感染症予防策を講じながら、計画的に実施していきたい。外部人材の有効活用は本校の課題であり、今後、コミュニティ・スクールとして、地域の方と学校との連携を深めて充実した教育活動としていきたい。			
	生徒は、校則や決まりをよく守って学校生活を送っている。	3.2	3.2	3.5
12	・登下校時刻の厳守、3分前入室、1分前着席等日々の取組を通して、決まりを守ることが当たり前になるよう指導してきた。誰一人取り残さない学校を目指し、さらに規範意識も高めていきたい。 ・交通マナーについては課題がある。安全確認が不十分であったり、周りに迷惑を掛ける通行であったりすることが目立つ。日々の下校指導から、命は自分で守ること、地域の方に迷惑を掛けないことを習慣化していきたい。			
	生徒は、学習に対して真面目に取り組んでいる。	3.2	3.1	3.5
13	・学習の手引きで学習方法を確認し、宿題だけで終わらせず、定期テストや実力テストに向けて計画的に学習に取り組ませたい。 ・宿題の内容は個人の理解度に応じた内容を精選して出すことが必要であり、今後実施に向けて研究していきたい。 ・より分かる授業を実践し、家庭学習においては繰り返しを大切にすることにより、基礎的・基本的な学習内容の定着を図りたい。			
	生徒は、挨拶や礼儀が身に付いている。	3.2	3.1	3.3
14	・地域の方から、優しい言動に対する感謝や賞賛の言葉をいただくことが多くあった。礼儀正しく、他人や地域に貢献できる人間へと育てていくよう心を育む教育活動を展開していきたい。 ・充実してきている朝のあいさつ運動や部活動を通して、挨拶や礼儀が身に付くように継続的な取組をした。			
	生徒は、家庭で規則正しい生活リズムができている。	2.9	3.0	3.1
15	・スマートフォン等の利用時間が長く、就寝時間が遅くなったり、休日は昼夜逆転の生活を送ったりしている生徒もいる。SNSでのトラブルも起こっているため情報モラル教育も充実させ、規則正しい生活ができるよう粘り強く呼び掛けをしていく必要がある。 ・明確な目標を持たせ、休日の部活動への参加や計画的な自主学習ができるよう、粘り強く活動させたい。			
	生徒は、家庭で毎日、計画的に学習に取り組んでいる。	3.4	2.9	2.9
16	・宿題忘れにならないために学校で慌てて仕上げる場面をよく見掛けるため、宿題は家で必ずして頂くことを大切にしたい。基礎・基本の定着を図るために、目的を持って宿題に臨ませたい。また、既習事項の復習につながるよう計画的に宿題を出す。 ・家庭連絡カードを利用して、漢字や英単語の練習、生活日記(大樹)の記入など毎日行うべき内容が確実に実施できるよう家庭と協力して習慣化させたい。また、書くことによって表現力向上につながる指導をしたい。			
	保護者は、PTA活動に関心を持ち、協力的に参加している。	3.0	2.7	
17	・コロナ禍のため活動が制限されましたが、学校行事の準備や日々のPTA活動に意欲的に深く関わってくださりありがたい。生徒と共に活動することを大切にしてくださっていることが、学校生活の充実につながっている。			
	ICTを使って分かりやすい授業に努めている。	2.7	2.9	3.3
18	・タブレット端末を中心としたICT活用の充実を図っている。ICTは、個の意見が反映されやすく、充実感を味わうことができるため、授業に積極的に参加することができ、自尊心の向上にもつながっている。ICTの活用を通して、個々の学習への意欲が高まり、思考力、判断力、表現力が成長し、学力の向上や学校生活の満足度アップが期待できるのではないかと考える。これからも研修を充実させ、教職員のICT活用スキルアップに全力で臨みたい。			